

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2022年 8月 20日

おめでた宣言日	2022	年	/	月
年齢 ( 38 ) 歳	平成 ( 30 ) 年 ( 3 ) 月	結婚		
私は ( 体外受精 )				で妊娠しました。

不妊治療歴
( / ) 年 ( 3 ) ヶ月
他院での治療歴
なし (あり) → 内容 ( タイミング法 排卵誘発 )
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回 ?
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回 ?
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 ( ) 回 ?
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 ( ) 回 ?
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( 2 ) 回 採卵 1 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

- 。処方された薬や注射をきちんと飲み、打つこと。
- 。夫婦でいつまで不妊治療を続けるのか、決めておくこと。
- 。中山先生を信じて治療に臨むこと。
- 。ストレス発散をして、治療について考えない時間を持つこと。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

## 治療内容

卵巣年齢が高く、早期閉経する可能性があり、最初は人工授精  
を考えていたが、すぐに体外受精へと切り替え、治療を行った。  
又、抗リン脂質抗体症候群の為、妊娠36週でアスピリンの服用と、甲状腺  
ホルモンの数値が高かったため、チロジン50mgを出産まで服用した。体外受精では  
1回の採卵で2個を採れず、初期胚2個を1つずつ移植した。1回目は  
化学的流産。2回目で妊娠した。

## その他（通院・治療費・家族など）

クリニックは自宅からも職場からも15分（車）と近く、ストレスなく通院できました。  
治療費は共働きだったので、あまり苦痛はなかったです。

夫が協力的で、よく話を聞いてくれました。第二子不妊だったので、上の子の世話や  
家事を積極的にしてくれて、治療に専念できました。

甲状腺ホルモンの治療で、ふるや糖尿病・甲状腺クリニックにも通院を続け、妊娠中に  
妊娠糖尿病にもなっていたので、最後まで助けていたいただきました。

## 治療中の方へのアドバイス

いつまで治療を続けるのかを決めると、治療に前向きに取り組めやすかったです。

私自身、最後の移植にしようと決めた卵で妊娠しました。治療中は、命  
と向き合った日々でした。年齢的な焦りもあり、いつまで続けるべきか、何層も  
夫婦で話し合いました。加齢による卵の老化で、赤ちゃんに影響を及ぼす  
のではないかと不安な日々を過ごしながらも、来られた命は受け入れようと夫婦で話し合いました。  
先の見えない治療に不安な日々を過ごすことも多いと思いますが、必ず答えが出る日や  
スタッフへのご意見など くると思います。焦らず中心先生を信じてください。

HPのトップ画面のスタッフ皆さんが、笑顔で手を振っている写真を  
見て、ここにお世話になろうと決まりました。中心先生の笑顔でユーモア溢れる  
お人柄に、安心して治療に臨むことができました。

まるまるいた女の子を出産できたのも、中心先生とASKAのスタッフ皆さんの  
おかげです。本当にありがとうございました！

.....

HP掲載 ☒可 ☐不可